

1. 千葉県における二酸化炭素排出量

千葉県における1990年から2005年の二酸化炭素の排出部門(エネルギー転換部門、産業部門、民生部門家庭系、民生部門業務系、運輸部門、廃棄物部門他¹、工業プロセス)別の二酸化炭素排出量の推移は、図1-1及び表1-1のとおりであり、2000年をピークに2001年、2002年はやや減少したが、2002年から2004年にかけては若干増加した。

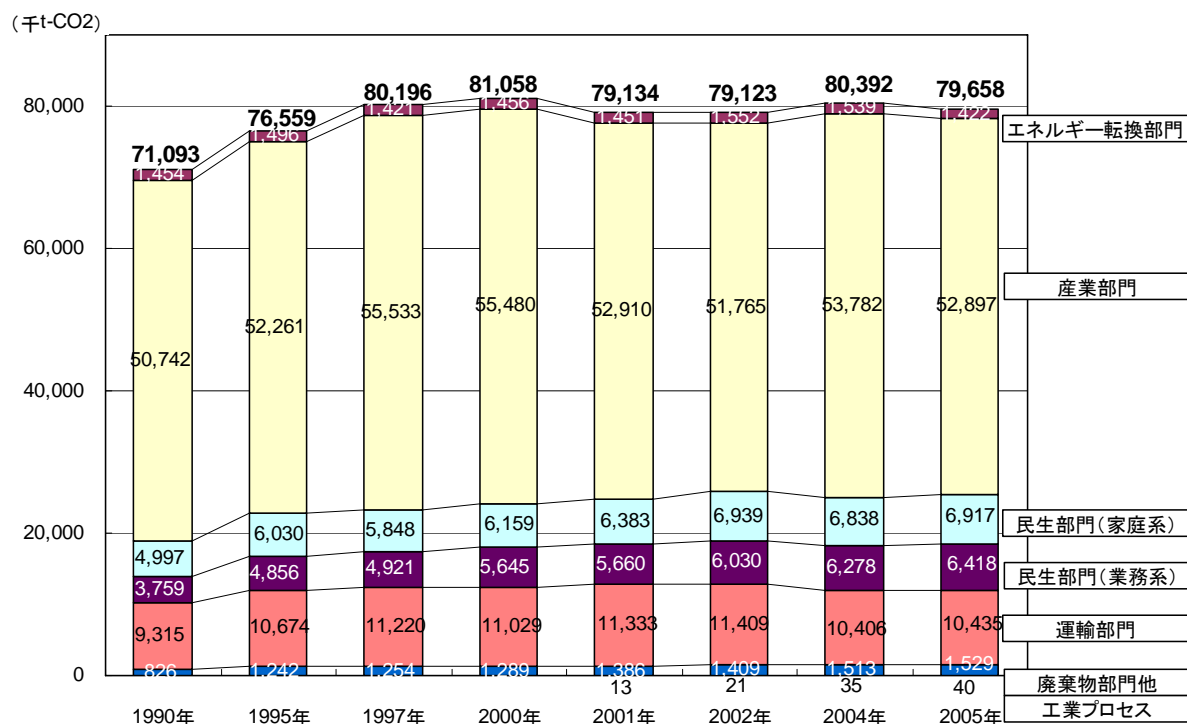


図 1-1 千葉県における二酸化炭素排出量の推移

表 1-1 千葉県における二酸化炭素排出量の推移

	千 t-CO ₂							
	1990年	1995年	1997年	2000年	2001年	2002年	2004年	2005年
エネルギー転換部門	1,454	1,496	1,421	1,456	1,451	1,552	1,539	1,422
産業部門	50,742	52,261	55,533	55,480	52,910	51,765	53,782	52,897
民生部門								
家庭系	4,997	6,030	5,848	6,159	6,383	6,939	6,838	6,917
業務系	3,759	4,856	4,921	5,645	5,660	6,030	6,278	6,418
運輸部門	9,315	10,674	11,220	11,029	11,333	11,409	10,406	10,435
廃棄物部門他	826	1,242	1,254	1,289	1,386	1,409	1,513	1,529
工業プロセス部門	0	0	0	0	13	21	35	40
合計	71,093	76,559	80,196	81,058	79,134	79,123	80,392	79,658

¹ 廃棄物部門及び水道供給(上水道、下水道)を合わせて廃棄物部門他としている。以下、部門別の集計等において特に記載がない限りは同じ扱いとする。

県民及び全国の一人当たりの二酸化炭素排出量の推移は図 1-2 のとおりである。千葉県における 2005 年の一人当たりの排出量は 13.2t-CO₂/人であり、全国の排出量 10.1 t-CO₂/人の 1.31 倍となっている。また、排出量の推移をみると、全国においては、1990 年の 9.3 t-CO₂/人から 2005 年の 10.1 t-CO₂/人にかけて 8.7%増加しているのに対し、千葉県においては、1990 年の 12.8 t-CO₂/人から 2005 年の 13.2 t-CO₂/人へと 3.1%の増加である。

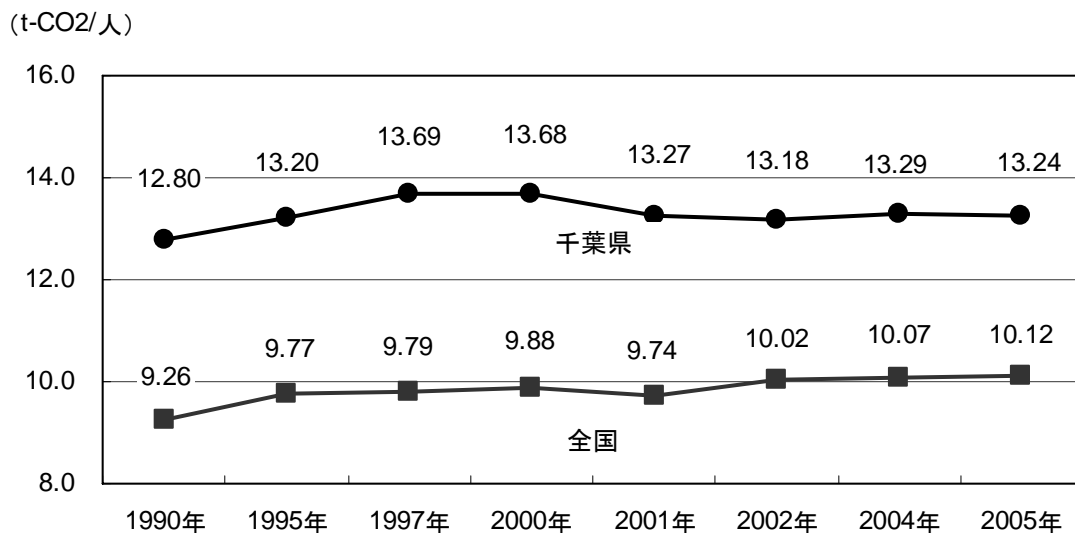


図 1-2 千葉県における一人当たり二酸化炭素排出量の推移

(1) 二酸化炭素排出量の伸びと構成比

千葉県における 1990 年及び 2005 年の二酸化炭素排出量と部門別構成比は、図 1-3 のとおりである。

- 2005 年の二酸化炭素排出量は 79,658 千 t-CO₂ であり、1990 年の 71,093 千 t-CO₂ から 12.0%の増加となっている。
- 1990 年比で 2005 年の部門別排出量の伸びが最も大きかったのは、排出量は少ないものの廃棄物部門他の 85.1%であり、以下、民生部門業務系 (70.7%)、民生部門家庭系 (38.4%)、運輸部門 (12.0%)、産業部門 (4.2%) と、エネルギー転換部門 (-2.2%) を除いた、全ての部門において増加している。
- 2005 年における部門別の構成比は、産業部門 66.4%、民生部門家庭系 8.7%、民生部門業務系 8.0%、運輸部門 13.0%、廃棄物部門他 1.9%となっており、産業部門の構成比が全体の約 3 分の 2 を占めている。
- 1990 年と 2005 年の部門別の構成比をみると、民生部門業務系において 2.7 ポイント、民生部門家庭系において 1.7 ポイント、廃棄物部門において 0.7 ポイント増加している。一方、産業部門において 5.0 ポイント、運輸部門において 0.1 ポイント減少している。

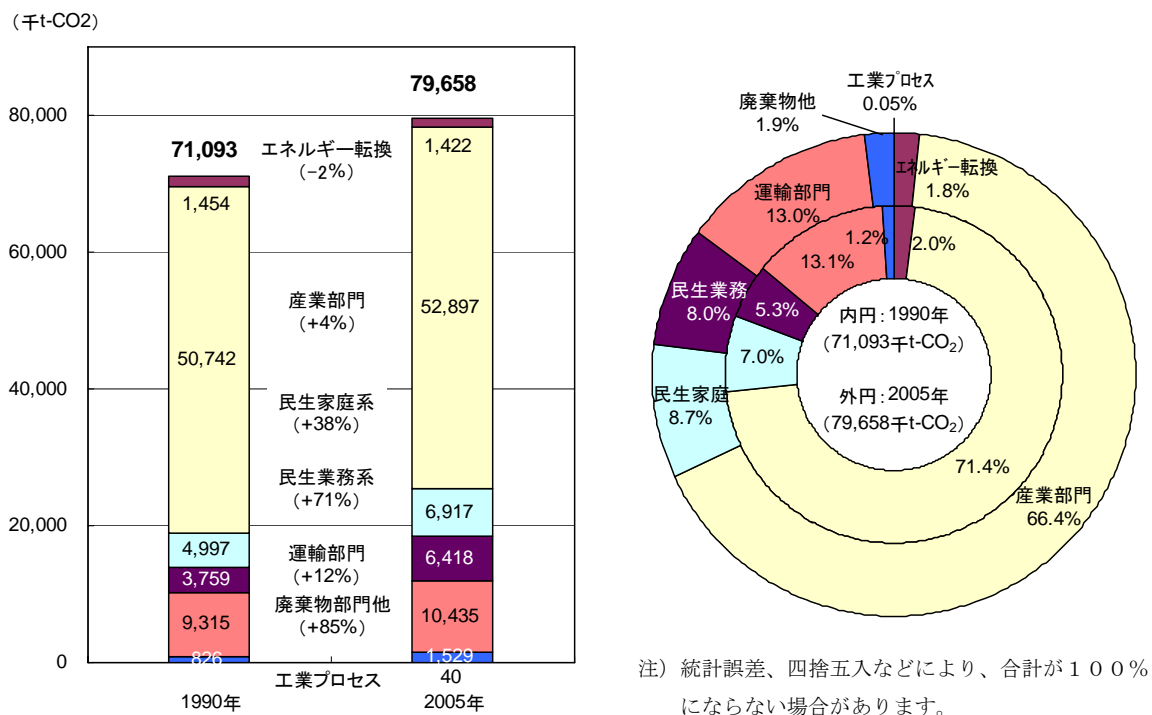


図 1-3 千葉県における二酸化炭素排出量の伸びと構成比

(2) 二酸化炭素排出量とエネルギー消費量

千葉県における 1990 年及び 2005 年のエネルギー種別の消費量とその構成比は図 1-4、また、二酸化炭素排出量とエネルギー種別の排出構成比は図 1-5 のとおりである。

- 2005 年のエネルギー消費量は 1,024PJ であり、1990 年の 906PJ から 13.0%の増加となっている。
- エネルギー消費量の伸びに比べて、二酸化炭素排出量の伸び（12.0%）は 1.0 ポイント下回っている。
- 1990 年と 2005 年のエネルギー種別の構成比をみると、電力が 1.2 ポイント、都市ガス・LPG が 1.0 ポイントの増加、石炭等燃料²が 0.2 ポイント、燃料油が 2.0 ポイントの減少となっているが、エネルギー種別の構成比に大きな変化はない。
- エネルギー種別の消費量は、都市ガス・LPG が 24.2%、電力が 23.5%、燃料油が 6.3%、石炭等燃料が 12.4%の増加となっている。
- エネルギー種別の二酸化炭素排出量は、都市ガス・LPG が 21.0%、電力が 19.6%、燃料油が 2.4%、石炭等燃料が 14.1%の増加と、エネルギー種別の消費量と同様な傾向を示している。
- 2005 年のエネルギー種別の二酸化炭素排出量は、最も構成比の高い石炭等燃料が 1990 年に比べ 14.1%の増加であるのに対し、電力が 19.6%、都市ガス・LPG が 21.0%増加している。

² 石炭、石炭コークス、炭化水素ガス等の燃料

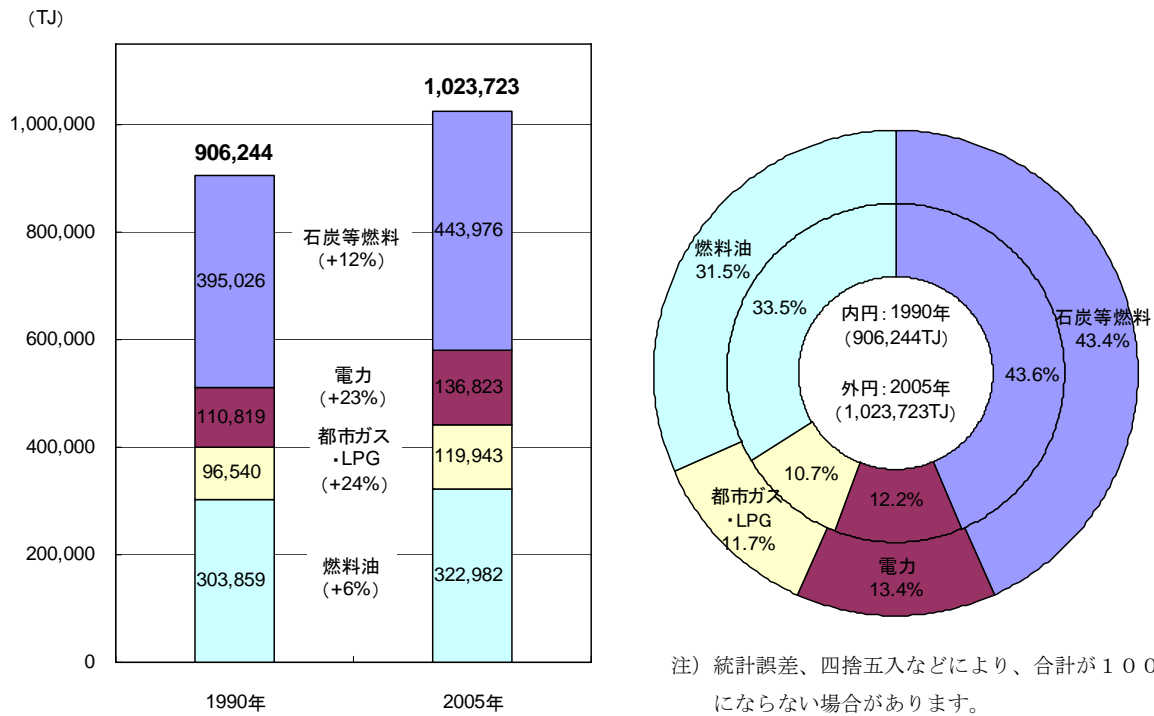


図 1-4 千葉県におけるエネルギー種別消費量の伸びと構成比

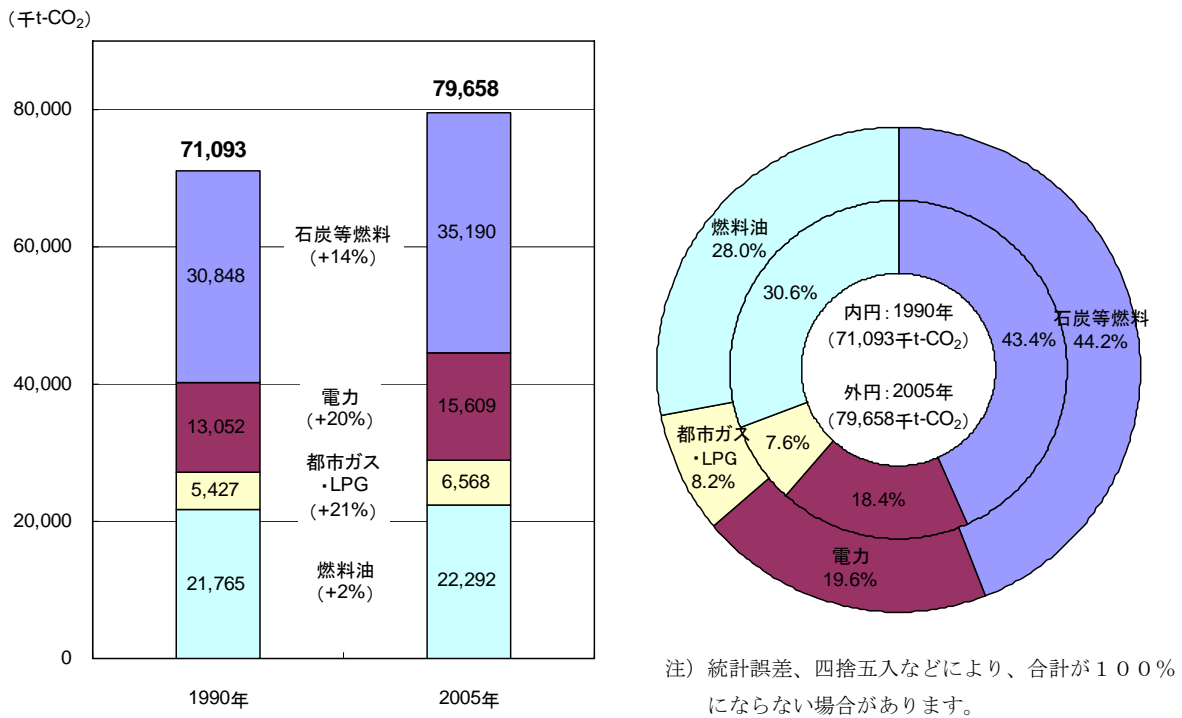
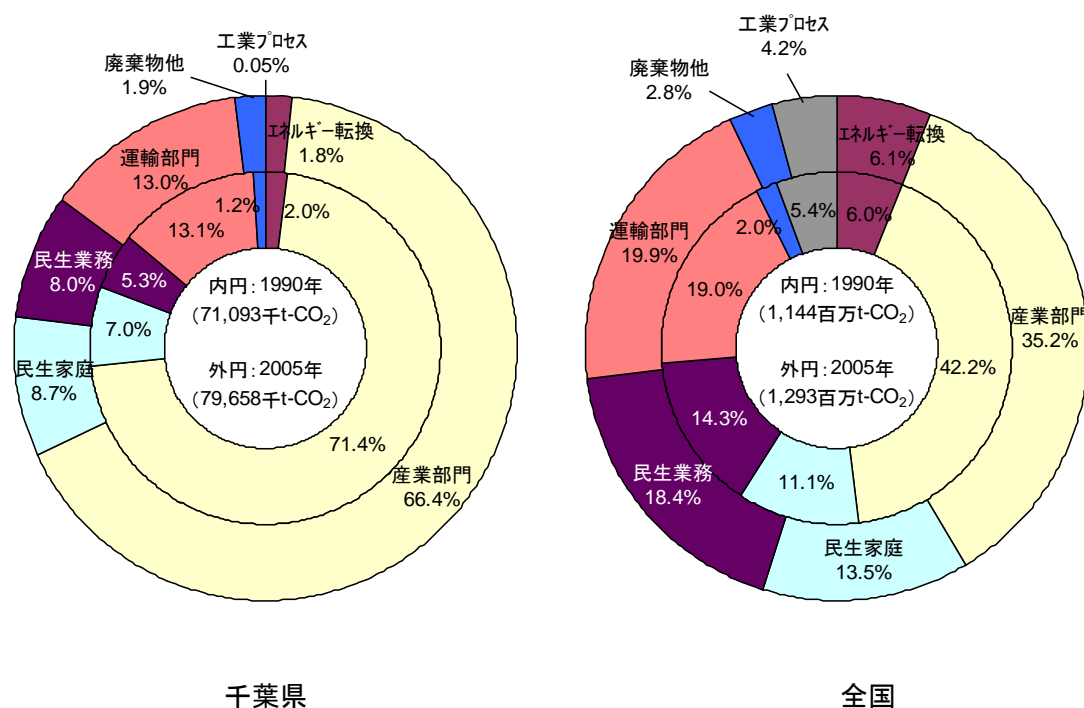


図 1-5 千葉県におけるエネルギー種別二酸化炭素排出量の伸びと構成比

(3) 千葉県と全国の比較

千葉県と全国における1990年及び2005年の二酸化炭素排出量の部門別構成比は、図1-6のとおりである。

- 2005年における千葉県と全国の二酸化炭素の排出構造を比較すると、千葉県においては産業部門の占める割合（千葉県：66.4%、全国35.2%）が極めて高くなっており、東京湾沿いの重化学工業を中心とした製造業からの排出量が多いことが特徴であり、前述のとおり、県民一人当たりの排出量も全国の1.31倍となっている。
- 1990年から2005年にかけて、千葉県及び全国の二酸化炭素排出量は、それぞれ12.0%、13.1%の増加となっている。
- 部門別の1990年から2005年の増減は、産業部門（千葉県：4.0%、全国：-5.5%）、民生部門家庭系（千葉県：38.4%、全国：36.7%）、民生部門業務系（千葉県：70.7%、全国：44.6%）については、千葉県の増加率が全国の増加率を上回っているが、運輸部門（千葉県：12.0%、全国：18.1%）については全国の増加率を下回っている。



注) 統計誤差、四捨五入などにより、合計が100%にならない場合があります。

図1-6 千葉県及び全国の部門別二酸化炭素排出構成比

2. 温室効果ガス排出実態

千葉県における2005年における温室効果ガス総排出量は81,665千t-CO₂で、基準年の74,282千t-CO₂から9.9%の増加となっている。

表 2-1 千葉県における温室効果ガス総排出量の推移

単位：千t-CO₂

温室効果ガスの種類	基準年	1990年	1995年	1997年	2000年	2001年	2002年	2005年	増減率 (05/基準年)
二酸化炭素	71,093	71,093	76,559	80,196	81,058	79,134	79,123	79,658	12.0%
	95.7%	97.1%	96.1%	96.4%	96.7%	97.2%	97.2%	97.5%	—
メタン	886	886	755	658	641	540	535	526	-40.6%
	1.2%	1.2%	0.9%	0.8%	0.8%	0.7%	0.7%	0.6%	—
一酸化二窒素	1,226	1,226	1,307	1,321	1,378	1,238	1,240	1,238	0.9%
	1.7%	1.7%	1.6%	1.6%	1.6%	1.5%	1.5%	1.5%	—
HFC	185	—	185	349	319	280	242	108	-41.3%
	0.2%	—	0.2%	0.4%	0.4%	0.3%	0.3%	0.1%	—
PFC	145	—	145	119	180	121	128	62	-57.0%
	0.2%	—	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%	—
六ふっ化硫黄	747	—	747	566	212	123	110	73	-90.3%
	1.0%	—	0.9%	0.7%	0.3%	0.2%	0.1%	0.1%	—
温室効果ガス総排出量	74,282	73,206	79,698	83,209	83,788	81,437	81,378	81,665	9.9%

注1：上段は温室効果ガス排出量、下段は温室効果ガス総排出量に占める割合

注2：端数処理（四捨五入）の関係で合計が一致しない場合がある

温室効果ガスの種類別の排出割合は、二酸化炭素が97.5%とほとんどを占めており、次いで一酸化二窒素の1.5%、メタンの0.6%、代替フロン等3ガスで0.3%の割合となっている。

